

高校図書館による企画

キラキラ☆青春 高校図書館

◆企画

今年度は実行委員に若い司書が増え、新しい感性のもと企画を検討していきました。高校図書館の特徴をどうアピールできるかと考え、利用者である青春真っただ中の高校生をイメージできるようにとテーマを「キラキラ☆青春 高校図書館」とすることにしました。あえて少し昔の雰囲気を出し、高校生活のキラキラ感を表現してみました。「資料展示」「高校図書館紹介」「体験・プレゼント」「交流の場」を企画の柱とし、展示のメインをキラキラ本として以下の7つを企画しました。

- ① 「キラキラ本」展示
- ② 数字で見る高校図書館
- ③ 司書と話そうおしゃべりカウンター
- ④ ユールヤータ（ハートバッグ）作り体験&プレゼント
- ⑤ 埼玉県推奨図書
- ⑥ 埼玉県の高校図書館司書が選んだイチオシ本
- ⑦ インスタ映えフォトブース

◆準備

今年は新任2、3年目の若手司書3名とベテラン司書3名の構成で実行委員会を立ち上げました。実行委員会は当日の会場であるさいたま文学館でおこない、高校の展示会場である桶川市民ホール・プチホールの下見もすることができました。

- ・第1回 7/19（水）午前 合同実行委員会
さいたま文学館
実行委員顔合わせ、今後のスケジュール、展示会場の割り振り等
- ・第2回 7/19（水）午後 さいたま文学館

展示テーマ、企画内容の検討、係決め、レイアウト検討等

- ・第3回 9/15（金）さいたま文学館
企画の詳細検討、PR・準備のタイムテーブル確認等
- ・第4回 10/17（火）さいたま文学館
会場下見、各企画の準備の進捗状況、前日・当日のスタッフ割り当て
- ・第5回 11/29（水）さいたま文学館
前日・当日の流れ、分担・シフト等の確認
- ・第6回 1/19（金）さいたま文学館
総括、会計報告、次年度体制等

◆前日・当日

前日は6名の実行委員の他に高校司書9名が集まり、備品の設置・各企画のコーナー作り、会場の装飾を行っていきました。今年度はプチホールの入口にインスタ映えフォトブースを設置しました。多くの司書が協力して作成してくれたジャイアントフラワーをつなげていき完成しました。各コーナーではそれぞれ工夫をこらした装飾を行い、会場を作りあげていきました。

当日は24名のスタッフで来場者への展示案内、手作り体験説明、誘導等を行っていきました。毎年展示のディスプレイでは定評のある高校部会ですが、今年も随所に細やかな工夫を凝らし、多くの方々からおほめの言葉をいただきました。来場者のみなさまには高校図書館の今を知り、楽しんでもらえたのではないかと思います。



◆各企画について

①キラキラ本展示



「キラキラ」をテーマに県内の高校司書からオススメの本を集め、展示を行いました。

なかなか本が集まらないのではと危惧していましたが、10月末には100冊を超える登録があり、見た目、主題がキラキラしたものから、読んだ人の表情が輝くような本まで様々なものが集まりました。会場ではおおまかなテーマ毎に本を並べましたが、特に仕掛け絵本の一角が幅広い年齢層に人気があった印象です。

②数字で見る高校図書館



「高校生はどのくらい図書館を利用するの?」「予算はどのくらい?」こんな高校図書館へのよくある疑問に統計データでお答えしました。

データだけでは無味乾燥ですが、数字には大きく親しみやすいフォントを使用し、ピクトグラムも配してインフォグラフィック風に表現しました。卒業してしまえばもう足を踏み入れることもない高校図書館の「今」を県民の皆様に伝える企画になったと思います。

③司書と話そうおしゃべりカウンター



高校図書館のカウンターを再現し、現役高校図書館司書とのおしゃべりを来場者の方にも楽しんでもらおうと企画しました。「高校図書館ってどうなっているの?」という疑問や質問に答え、交流できる場になればと考えました。教室に掲示した高校図書館のポスターや利用案内をおき、本のおみくじやカエル司書も登場し楽しい雰囲気をだしました。展示グッズの作り方やビブリオバトル・司書についての質問等がでていました。

教室に掲示した高校図書館のポスターや利用案内をおき、本のおみくじやカエル司書も登場し楽しい雰囲気をだしました。展示グッズの作り方やビブリオバトル・司書についての質問等がでていました。

④ユールヤータ（ハートバッグ）作り体験&プレゼント



昨年好評だったデンマークのハートのオーナメントが再登場。棋士の藤井四段が幼稚園で作った「ハートバッグ」と同じ物で、当日の会場では、新聞記事と関連本を展示しました。プレゼントのしおり作りは、高校司書と各校生徒さんに協力してもらいました。

プレゼントのしおり作りは、高校司書と各校生徒さんに協力してもらいました。

来場者のなかにはリピーターの方もいて、型紙の仕組みや素材について熱心にご質問いただきました。完成してハート模様が中央に現れると、小さなお子さんも表情をほころばせていました。



完成してハート模様が中央に現れると、小さなお子さんも表情をほころばせていました。

高校図書館による企画

⑤埼玉県推奨図書



平成 29 年度埼玉県推奨図書(県青少年課より借用)、本の POP、推薦図書や県内公共図書館のこどもの本のブックガイドのファイルを展示。記念講演の講師、柚木麻子さんの『本屋さんのダイアナ』が平成 27 年度推奨図書に選ばれていましたので、特別展示を行いました。配付したチラシ(県青少年課より)は「平成 29 年度埼玉県推奨図書」「埼玉県推奨図書が決まるまで」「平成 30 年度埼玉県推奨図書の候補図書を募集しています」の 3 種類。当日、候補図書の応募を受け付けました。来場者の方から推奨図書についてのご要望を伺い、青少年課にお知らせしました。

⑥埼玉の高校図書館司書が選んだイチオシ本



「埼玉県の高校図書館司書が選んだイチオシ本」は、直近 1 年間に出版された本の中から、高校生にすすめたい本を県内高校司書が投票し、ランキングを決定する企画です。

展示ブースでは 2016 版ベスト 10 に加え、過去のランキングで 1 位となった作品を一挙に紹介。パンフレットのお土産も好評を博しました。また 2017 版(2018 年 2 月発表予定)についても楽しみにしているというお声を頂き、今度の活動への励みとなりました。

⑦インスタ映えフォトブース

流行語大賞 2017 を受賞した“インスタ映え”。高校生にも人気のインスタ映えスポットを、大中小様々なフラワーをパネル一面に貼って設置しました。『手作り



のジャイアントペーパーフラワー』(ブティック社)を参考に、フラワーは薄葉紙というラッピング等で使用する紙で製作、星形のオーナメントは金色の画用紙で製作しました。製作・設置にあたり多くの高校司書に協力いただき、来場した方々に喜んでいただける華やかな展示ができたと思います。

◆おわりに

普段は目にすることのない高校図書館を県民の方々にぜひ知ってもらいたい、又楽しく魅力的な展示にしたい、そんな思いを胸に実行委員が力を合わせて準備をしていきました。特に若い司書たちが力を発揮し、新しいアイデアには目を見張るものがありました。メイン展示のキラキラ本、ユールヤータの展示、インスタ映えフォトブース等に若い感性を發揮してくれました。当日のスタッフも若い司書が多くアイデアも豊富で今後の大学・公共図書館との協力や交流にも期待できます。

しかし PR・説明不足で来場者に情報をうまく伝えられなかったのではないかと懸念もあります。気軽に多くの方が図書館を知り、楽しんでもらえる図書館と県民のつどいになるようにもっと工夫が必要でした。

展示会場 1階 プチホール

